

～ 福岡日伊協会映画鑑賞会のご案内 ～

第156回上映作品

ピエトロ・ジェルミ監督作品

『越境者』

IL cammino della speranza

鉄道員、わらの男、刑事などの作品で知られるピエトロ・ジェルミ監督作品です。

1945年に監督デビューし49年の3作目、シチリアのマフィアと検事を描いた「無法者の掟」で世界的に評価された作品の次作で、これもシチリアを舞台に因習に満ちたこの島で、鉱山の閉鎖で生活できなくなった労働者とその家族たちの悲惨な旅を描いたニーノ・デ・マリアの小説「奈落の心」を、F・フェリーニとT・ピネッリが脚本を書き、主役に「にがい米」や「オリーブの下に平和はない」のラフ・ヴァローネが男くさく演じています。

シチリア南部の硫黄鉱山が閉山された。職を失った抗夫たちにブローカーが近づく。「フランスに行けば、楽に暮らせる」と触れ回り、それを聞いた抗夫たちは家財道具を売り、ブローカーに旅費を渡した。約20人の家族がメッシーナ海峡から本土に渡り、ローマに向かって北上する。旅費を預かったブローカーがローマで逃走した。この騒ぎで警察に検挙された一行は、帰郷を命じられる。

しかし、今さら帰ることもできない。先に進むことに決めた人々に希望の土地はあるのか？

お楽しみください。

(解説：湯越勸一氏)

20時以降 美術館は閉館につき入館できませんのでご注意ください。

館内での飲食は厳禁ですのでご注意ください。

データ

監督	/	ピエトロ・ジェルミ	音楽	/	カルロ・ルスティケッリ
原作	/	ニーノ・デ・マリア	美術	/	ルイジ・リッチ
脚本	/	F・フェリーニ T・ピネッリ	製作	/	ルイジ・ローヴェレ
出演	/	ラフ・ヴァローネ エレナ・ヴァルツィ サロ・ウルツィ			
撮影	/	レオニーダ・バルボニー			

1950年 100分

記

日時：2013年11月26日(火) 19:00～21:00

会場：あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL092-263-1100

(福岡市博多区下川端町3-1 八景インセンタビル)

入場料：無料 先着120名(直接会場へお越しください)

問合せ：福岡日伊協会 担当 井口

TEL 092 476-2153 (西日本シティ銀行内)

今後の上映予定

2013年12月3日(火) 19:00 あじびホール
アラン・ドロン主演作品「生きる喜び」